

NPO活動基盤づくり補助金について



神奈川県PRキャラクター
かによお

令和6年5月17日

神奈川県政策局政策部
NPO協働推進課NPO支援グループ



本日の内容

- 1 神奈川県へのNPO向け補助金
- 2 NPO活動基盤づくり補助金の目的
- 3 対象事業の例と想定される経費
- 4 申請手続きの流れ
- 5 補助金のチェックポイント

1 神奈川県NPO向け補助金

補助金名	かながわボランティア活動推進基金21	NPO活動基盤づくり補助金
対象団体	<ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人 ・一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人 ・法人格を持たない団体 ・個人 	<ul style="list-style-type: none"> ・申請時点で、設立から10年以内の特定非営利活動法人
補助等の種類	<ul style="list-style-type: none"> ①協働事業負担金 ②ボランティア活動補助金 ③ボランティア活動奨励賞 ④ボランティア団体成長支援事業 	組織の基盤強化を目的とした事業の実施に必要な経費に対する補助
補助金額	<ul style="list-style-type: none"> ①年間1,000万円を上限 ②事業に要する経費の2分の1以内の金額で、年間150万円を上限 ③上限30万円 ④1事業当たり最大500万円 	上限30万円
審査手続き	③を除き、審査会での公開プレゼンテーション審査を経る必要	書類審査のみ

2 NPO活動基盤づくり補助金の目的

- 神奈川県では、NPO法人の活動基盤づくりを支援することを目的とし、特に設立から年数の浅いNPO法人の活動基盤の土台を固め、成長を後押しすることを目指します。
- 人材育成や資金調達力の強化などの組織基盤強化を目的とした事業に対し、補助金を交付します。

① 新規人材の受入体制整備

② 資金調達力の強化

③ スタッフの育成

④ ボランティアの募集強化

⑤ ミッション・ビジョンの見直し

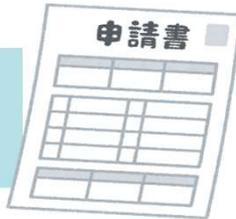
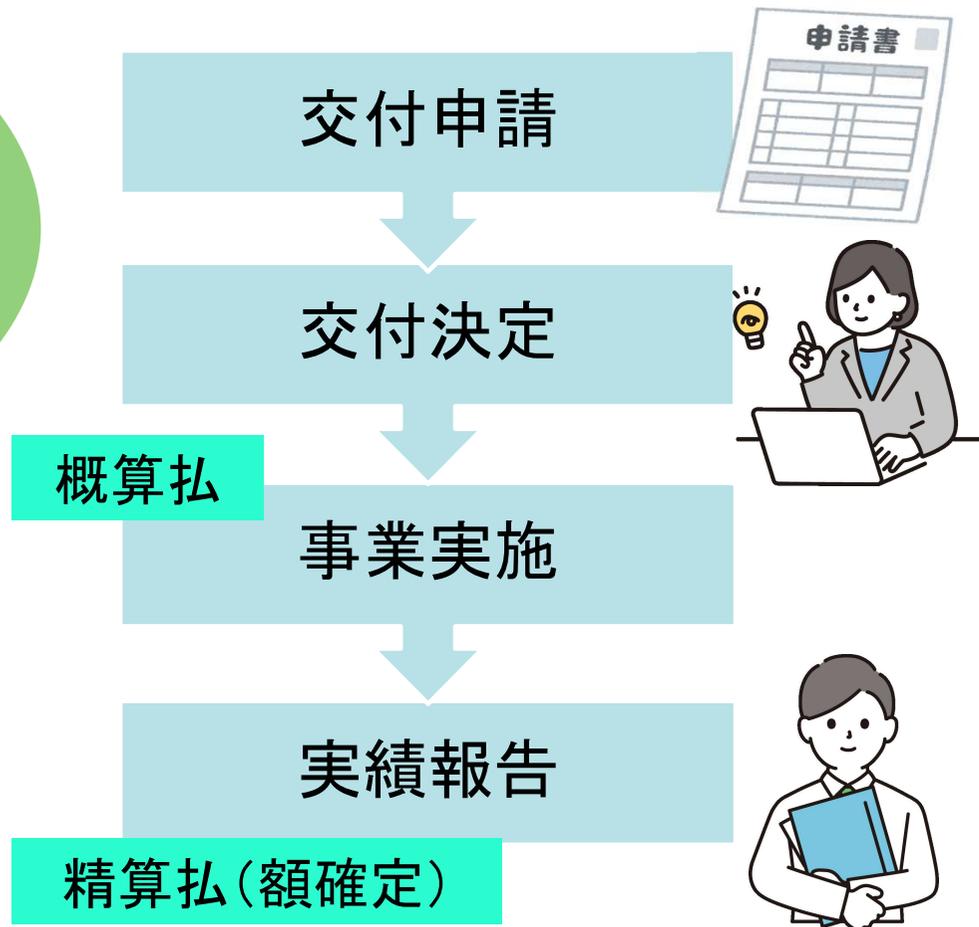
⑥ ネットワークの連携

等

3 対象事業の例と想定される経費

対象事業の例	想定される経費
① 団体の活動や人材の確保のための広告・宣伝	・広告掲載費、インターネットの回線費 ・ホームページの作成委託費
② 寄附システムの構築、委託	・寄附システムの作成、作成委託費 ・書籍やパソコンソフトの購入代
③ 人材育成のための研修実施、外部研修の受講	・外部講師への謝礼、交通費やお茶代 ・外部の研修の受講費、交通費
④ ボランティア募集に向けた広報	・募集サイトの作成費用、委託費 ・募集チラシの作成に必要な消耗品費
⑤ 計画等の見直しに関する取組	・専門人材の派遣費用 ・外部指導者への謝礼
⑥ 他団体との連携強化に向けた取組	・交流会実施に必要な会場使用料や消耗品費 ・会場設営や広報デザインの委託費

4 申請手続きの流れ



- ・募集要項・申請の手引きをよく確認
- ・オンライン又は郵送で申請



- ・審査を経て決定
※交付決定額の支払いを約束するものではありません。

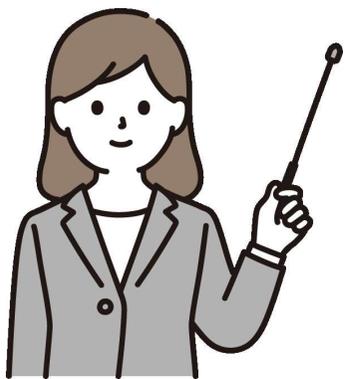
- ・事業の内容や経費配分の変更
→適切に事業変更承認申請を！！



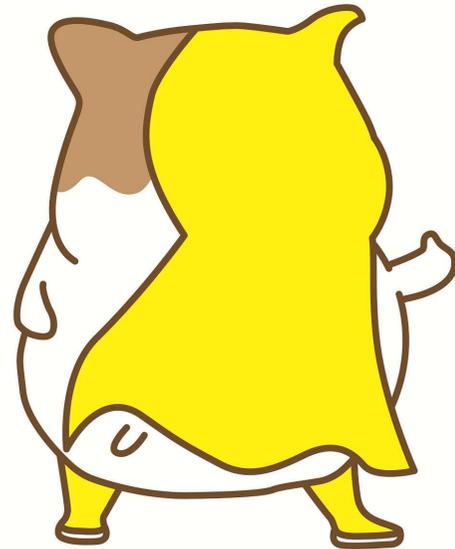
- ・必ず期限までに正しく報告(特に経費)
- ・適切に行わないと、補助金が交付できない可能性があります。

5 補助金のチェックポイント

- 1 対象は組織基盤強化を目的とした事業
- 2 申請時、事業計画書には収支予算書との関連を記入
- 3 補助事業は、交付決定後に開始
- 4 期間内に支払を完了したことを示す書類が必要
- 5 補助事業の内容や経費の配分変更は、手続きが必要
- 6 必ず！期限までに実績報告が必要



御応募お待ちしております！！



神奈川県PRキャラクター
かにゃお